

宅地建物取引業者 免許申請（更新）手続（フローチャート）

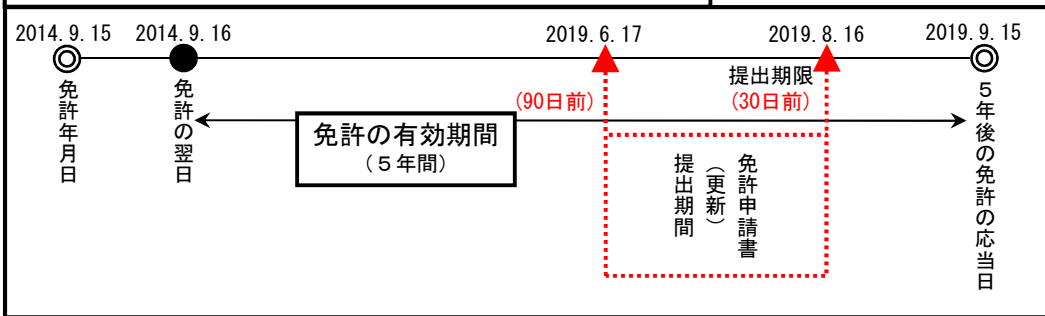
- ・免許の有効期間満了の日の**90日前から30日前**までの間に免許更新の申請が受け付けられることが必要です。
- ・免許の有効期限後に提出があっても免許更新として受け付けることはできません。その場合、免許の更新はできず、再度、新規として申請する必要があります。なお、更新手続を怠った場合免許は失効となり、その状態で宅建業を営むと、宅地建物取引業法第12条違反（無免許事業等の禁止）により罰則が科されます。
- ・宅地建物取引業法第8条第2項第2号から第6号までに掲げる事項※に変更があった場合、従業者に異動があった場合等、免許更新の申請をもって併せて変更されるものではありません。**事前に変更届出等を提出し、変更しておかないと免許の更新はできません。**

※①商号又は名称、②代表者又は個人、③役員、④事務所、⑤政令第2条の2で定める使用人（政令使用人）、⑥専任の宅地建物取引士

免許の更新は、申請が現在の基準を満たしているかについて再度一から審査し、基準を満たしている場合に免許の有効期間を更新するものです。よって、**5年前の申請時と形態が変わっていても、修正を求める場合があります。**前回免許申請時と提出書類が変わっていますので、必ず「書類一覧・順序」を御確認ください。

現行免許の有効期間内に次回の免許がされるよう、書類は余裕をもって御提出ください。

◆現在の免許日が平成26(2014)年9月15日の場合の例



申請者

事務所の要件や専任の宅地建物取引士の専任性（常勤性・専従性）について、「宅地建物取引業者の免許等に係るQ&A」や記入例等で必ず御確認ください。不明な点等ある場合は申請前に御相談ください。

宮崎県

書類の作成

【様式第一号】免許申請書 等

書類一覧・順序 及び 記入例 参照

免許申請

主たる事務所の所在地を管轄する土木事務所又は西臼杵支庁に正本1通、副本1通の合計2通提出してください（別途申請者控え1通。また、業界団体提出分がある場合はそちらも持参してください。以下同じ）。

審査

書類の不備、不足等

補正指示

不備書類の修正
不足書類の提出等

- ・審査に要する期間は、書類の受付後約2か月です。
- ・審査において補正事項が見つかりますと、補正が完了するまで免許されません（補正に要した期間は、上記の標準処理期間に含まれません）。
- ・修正が入った場合は、必ず申請者控えも同様に修正してください。

再審査

免許証交付

電話連絡がありますので、主たる事務所の所在地を管轄する土木事務所又は西臼杵支庁で受け取ってください。

審査の結果、免許拒否となる場合があります。その場合、免許申請手数料及び申請書類は返還できません。

留意